

中学生海外研修2024

オーストラリア直送レポート



Vol.1

2024.8.8～ ついにオーストラリアへ出発！

ドリップストーン校グループ／教育委員会社会教育課 本林

吉備中学校 平野

パーマストン校グループ／教育委員会社会教育課 児玉

八幡中学校 熊ノ郷

[ドリップストーン校グループ]

海外研修への参加が決まり、事前研修や課題であったという間の約2か月が過ぎ、出発の日を迎えました。16時半からきびドームで行われる出発式に向けて、時間より少し前から大きな荷物を持った研修生たちが集まり始めました。もちろん親元を離れて異国の地へ行くことに不安を感じていたと思いますが、それ以上に期待に胸を膨らませている様子でした。

予定の17時を少し過ぎてから、関西国際空港行きのバスが、たくさんのご家族や先生方に見送られながら動き出しました。バスの中では、ホームステイのペアで隣に座り、ダーウィンに着いてからの話などをして、とても盛り上がっていました。

1時間弱で関西国際空港に到着し、18時半からチェックインしました。中には、預けるスーツケースの重さが制限を超えていないか心配している子もいましたが、全員無事に手続きを終えることができました。そのあとに手荷物検査を受け、出国となりました。飛行機に搭乗するまでしばらく時間があつたので、先生から言い渡されたミッションを達成するために英語でインタビューをしたり、軽食をとったりして待ちました。

機内では、夕食に麺料理、朝食にレモンティーケーキが提供されました。また、経由地のケアンズまで7時間ほどあるフライトの間、ある子は全く眠くなかったというほど気持ちが高ぶっているようでした。





ケアンズに到着後、国内線に乗り換えて目的地のダーウィンに向かいます。それまでの間、グループに分かれてフードコートで食事を済ませました。さらに時間のある子たちは、ミッションの続きに取り組み、外国人に断られてもめげずに果敢に挑戦していました。



ほぼ2時間半かかったフライトを終え、ついにダーウィンに到着しました。スーツケースの受け取り場所では、すでにホストファミリーたちが待っていてくれました。プレゼントを用意してくれているご家庭もあり、その温かいお出迎えに緊張していた研修生の顔も穏やかな笑顔に変わりました。そして、ホストファミリーと一緒にそれぞれのホームステイ先の家へ向かっていきました。

ダーウィンに来てさっそく土日ということで、ホストファミリーとどのような週末を過ごすのか、とても気になります。この海外研修をとおして、研修生たちに多くの経験や学びを得てもらえるよう、また安全に楽しんでもらえるよう、サポートに励んでまいります。



[パーマストーン校グループ]

2か月もの間、事前研修で課題に取り組み準備を進めてきましたが、いよいよ出発の日となりました。集合場所のきびドームには、30 人の生徒が次々と大きなスーツケースを引っ張りながらやってきます。研修生からは、わくわくした表情を見せる一方で少し緊張しているようにも感じました。

パスポート・名札などの持ち物をチェックし、事務局からの注意事項を伝えたらいよいよバスに乗り込んで関西国際空港に向けて出発します。たくさんの保護者の方、学校の先生方に見送られ研修生たちも海外研修のスタートを実感してきたのではないのでしょうか。

関西国際空港に到着すると、搭乗手続き、手荷物検査などを行い搭乗口に向かいます。少しの間自由時間があったので、研修生は飲み物や軽食を買っていましたが、広い空港内でお店を探すのに苦戦しているようでした。迷いながらもグループで相談しながら、きちんと搭乗口を探して時間内に集合できたことに感心しました。

約7時間のフライトを終えると、まずは乗り継ぎのためケアンズに到着しました。日本ではもう外が明るくなってくる時間ですが、ケアンズはまだまだ暗い様子でした。機内でよく眠れた研修生もいれば、慣れない環境で一睡もできなかったという研修生もいまし



た。すぐに入国手続きを行いました、トラブルもなくスムーズに終わることができました。ケアンズでは次の飛行機を待っている間に、朝食をとります。フードコートに行き、自分たちで好きなものを注文し



て食べました。また、研修生には、英語で外国人にインタビューするミッションが与えられていたので、空港にいる外国人に話しかけている研修生の姿を見ることができました。話しかけても断られることもあるようでしたが、どういう人にどんなふうに話しかけたらいいかを考え、何度もトライする姿には研修への熱意が感じられました。

そして、少し小さめの飛行機に乗り換えてダーウィンへ。ダーウィンに到着すると、バスでパーマストンカレッジに向かいます。途中、日本ではあまり見ない大規模な野焼きを行っていました。パーマストンカレッジに着くと、ホストファミリーが迎えてくれました。挨拶を交わし、ホストファミリーの車に乗ると、いよいよオーストラリアでの生活がスタートです。滞在中、研修生のみんながどんな毎日過ごすのか本当に楽しみです。私たちも充実した海外研修になるよう全力でサポートしていきます。

